



2021年3月期 第2四半期決算短信 (日本基準) (連結)

2020年11月12日

上場会社名 株式会社 サンマルクホールディングス
 コード番号 3395 URL <https://www.saint-marc-hd.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 難波 篤
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 岡村 淳弘
 四半期報告書提出予定日 2020年11月13日 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

上場取引所 東

TEL 086-246-0309

2020年12月10日

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績 (2020年4月1日～2020年9月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	18,291	△49.0	△3,122	—	△3,091	—	△5,827	—
2020年3月期第2四半期	35,845	2.9	3,038	△5.5	3,115	△4.3	1,620	10.2

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 △5,825百万円 (—%) 2020年3月期第2四半期 1,619百万円 (10.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	△273.57	—
2020年3月期第2四半期	76.09	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	69,563	40,383	58.1
2020年3月期	57,434	46,869	81.6

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 40,383百万円 2020年3月期 46,869百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	31.00	—	31.00	62.00
2021年3月期	—	22.00	—	—	—
2021年3月期 (予想)	—	—	—	22.00	44.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想 (2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	44,997	△34.7	△3,528	—	△3,500	—	△6,773	—	△317.94

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正については、本日 (2020年11月12日) 公表いたしました「特別損失の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

新規 — 社 （社名） 、 除外 — 社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無

② ①以外の会計方針の変更： 無

③ 会計上の見積りの変更： 無

④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2021年3月期2Q	22,777,370 株	2020年3月期	22,777,370 株
------------	--------------	----------	--------------

② 期末自己株式数

2021年3月期2Q	1,474,283 株	2020年3月期	1,474,219 株
------------	-------------	----------	-------------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

2021年3月期2Q	21,303,108 株	2020年3月期2Q	21,303,211 株
------------	--------------	------------	--------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(会計方針の変更)	9
(追加情報)	9
(セグメント情報)	9
(重要な後発事象)	10
3. 補足情報 「参考資料」	11
(1) 仕入実績	11
(2) 販売実績	11
(3) 種類別販売実績	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大により、消費活動が著しく減退した結果、景気は急速に悪化いたしました。また、緊急事態宣言解除後において、経済活動が徐々に再開され回復の兆しがみられる一方で、雇用情勢の悪化傾向が顕著になるなど個人消費へのマイナス影響が懸念され、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

外食業界におきましては、緊急事態宣言解除後、感染拡大防止の対策を実施した上で、営業を再開したものの、新しい生活様式の実践による消費習慣の変化やテレワークの広がりもあり、外食への支出が抑制され、厳しい経営環境が継続しております。

このような状況の下、当社グループにおきましては、お客様と従業員の安全を最優先に考え、店舗における感染防止対策を徹底するとともに、新メニューやテイクアウト商品の開発に取り組み、既存店売上の回復に注力してまいりました。

新規出店の状況につきましては、当第2四半期連結累計期間中にベーカリーレストラン・サンマルク直営店1店舗、生麺工房鎌倉パスタ直営店2店舗、神戸元町ドリア直営店1店舗、サンマルクカフェ直営店5店舗、倉式珈琲店直営店1店舗をそれぞれ出店（当第2四半期連結累計期間出店数：直営店10店舗）し、これにより当社グループ全業態の当第2四半期連結会計期間末の合計店舗数は、直営店863店舗、フランチャイズ店32店舗、合計895店舗体制となりました。

これらの結果、当社グループの当第2四半期連結累計期間の経営成績は、売上高182億91百万円（前年同期比49.0%減）、経常損失30億91百万円（前年同期経常利益31億15百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は58億27百万円（前年同期親会社株主に帰属する四半期純利益16億20百万円）となりました。

セグメント別の経営成績は次のとおりであります。

レストラン事業売上高は95億81百万円（前年同期比48.5%減）、営業損失は9億58百万円（前年同期営業利益20億20百万円）となりました。

喫茶事業売上高は82億47百万円（前年同期比48.9%減）、営業損失は13億24百万円（前年同期営業利益16億88百万円）となりました。

当社の実験業態に係る事業であるその他事業売上高は4億62百万円（前年同期比57.5%減）、営業損失は2億40百万円（前年同期営業損失18百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の財政状態は、総資産は695億63百万円となり、前連結会計年度末と比較して121億29百万円の増加となりました。

資産の部では、流動資産は324億22百万円となり、前連結会計年度末と比較して136億81百万円の増加となりました。これは主に長期借入金が増加した一方、有形固定資産の取得及び新型コロナウイルス感染症による損失の支出があったことにより、現金及び預金が134億95百万円増加したこと等によるものであります。

固定資産は371億40百万円となり、前連結会計年度末と比較して15億51百万円の減少となりました。これは主に減損損失の計上等により建物及び構築物が39億49百万円ならびに有形固定資産のその他が4億32百万円減少した一方、繰延税金資産の増加等により投資その他の資産のその他が30億64百万円増加したこと等によるものであります。

負債の部では、流動負債は52億49百万円となり、前連結会計年度末と比較して14億63百万円の減少となりました。これは主に未払金が9億3百万円、未払消費税等が7億4百万円それぞれ減少したこと等によるものであります。

固定負債は239億30百万円となり、前連結会計年度末と比較して200億79百万円の増加となりました。これは主に長期借入金が200億円増加したこと等によるものであります。

純資産の部は前連結会計年度末と比較して64億86百万円減少し、403億83百万円となりました。この結果、自己資本比率は58.1%となりました。

キャッシュ・フローの状況につきましては、営業活動により使用した資金は44億57百万円となり、この主なものは、税金等調整前四半期純損失86億64百万円及び減損損失35億5百万円をそれぞれ計上したこと等によるものであります。投資活動におきましては12億5百万円の資金を使用し、その主なものは有形固定資産の取得による支出11億58百万円等によるものであります。財務活動におきましては191億58百万円の資金を獲得し、その主なものは十分な手元流動性を確保するために実施した長期借入れによる収入200億円の計上ならびに配当金の支払6億60百万円等によるものであります。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間末の現金及び現金同等物は、前連結会計年度末と比較して134億95百万円増加し、285億10百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期通期の業績予想につきましては、本日公表の「特別損失の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ」のとおり、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、適正かつ合理的な算定が困難であったことから未定としておりましたが、新型コロナウイルス感染症による影響が当連結会計年度末までに終息しないとの仮定のもと、現時点で入手可能な情報及び予測に基づき連結業績予想を算定しましたので、公表いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	15,014,333	28,510,050
売掛金	2,776,913	2,996,690
原材料及び貯蔵品	340,269	297,989
その他	627,673	634,133
貸倒引当金	△17,529	△15,905
流動資産合計	18,741,660	32,422,958
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	20,081,404	16,132,087
土地	3,894,354	3,894,354
その他（純額）	1,606,829	1,174,644
有形固定資産合計	25,582,588	21,201,085
無形固定資産		
その他	154,377	196,516
無形固定資産合計	154,377	196,516
投資その他の資産		
敷金及び保証金	9,576,453	9,427,520
その他	5,031,522	8,096,149
貸倒引当金	△1,652,534	△1,780,766
投資その他の資産合計	12,955,441	15,742,903
固定資産合計	38,692,407	37,140,505
資産合計	57,434,067	69,563,464
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,655,213	1,613,497
未払金	3,606,954	2,703,702
未払法人税等	298,052	312,110
引当金	78,136	208,238
資産除去債務	49,851	77,684
未払消費税等	715,313	11,267
その他	309,299	322,729
流動負債合計	6,712,822	5,249,231
固定負債		
長期借入金	—	20,000,000
長期末払金	188,995	78,807
退職給付に係る負債	241,083	246,938
事業整理損失引当金	—	278,817
資産除去債務	3,306,509	3,200,258
その他	115,321	126,135
固定負債合計	3,851,909	23,930,957
負債合計	10,564,732	29,180,188

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,731,177	1,731,177
資本剰余金	3,038,999	3,038,999
利益剰余金	45,670,330	39,181,981
自己株式	△3,578,840	△3,578,960
株主資本合計	46,861,667	40,373,197
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,668	10,077
その他の包括利益累計額合計	7,668	10,077
純資産合計	46,869,335	40,383,275
負債純資産合計	57,434,067	69,563,464

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	35,845,091	18,291,827
売上原価	7,749,900	3,986,601
売上総利益	28,095,191	14,305,225
販売費及び一般管理費	25,056,322	17,427,865
営業利益又は営業損失(△)	3,038,869	△3,122,640
営業外収益		
受取利息	3,332	4,254
受取配当金	1,357	789
受取賃貸料	97,383	91,299
その他	74,131	89,366
営業外収益合計	176,204	185,710
営業外費用		
支払利息	—	29,665
支払賃借料	82,205	74,141
その他	17,464	50,630
営業外費用合計	99,669	154,437
経常利益又は経常損失(△)	3,115,404	△3,091,368
特別利益		
助成金収入	—	883,059
受取保険金	11,706	—
特別利益合計	11,706	883,059
特別損失		
固定資産売却損	—	16,609
固定資産除却損	109,742	169,159
減損損失	19,677	3,505,672
貸倒引当金繰入額	420,886	128,231
災害による損失	5,420	—
事業整理損失引当金繰入額	—	278,817
新型コロナウイルス感染症による損失	—	2,358,199
特別損失合計	555,726	6,456,690
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	2,571,384	△8,664,999
法人税、住民税及び事業税	845,129	280,438
法人税等調整額	105,333	△3,117,486
法人税等合計	950,463	△2,837,047
四半期純利益又は四半期純損失(△)	1,620,921	△5,827,951
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	1,620,921	△5,827,951

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	1,620,921	△5,827,951
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,529	2,408
その他の包括利益合計	△1,529	2,408
四半期包括利益	1,619,391	△5,825,543
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,619,391	△5,825,543
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	2,571,384	△8,664,999
減価償却費	1,605,640	1,253,643
減損損失	19,677	3,505,672
賞与引当金の増減額(△は減少)	136,318	130,101
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	12,835	5,855
貸倒引当金の増減額(△は減少)	415,342	126,607
事業整理損失引当金の増減額(△は減少)	△63,784	278,817
受取利息及び受取配当金	△4,689	△5,043
受取保険金	△11,706	—
支払利息	—	29,665
助成金収入	—	△883,059
固定資産除却損	109,742	169,159
固定資産売却損	—	16,609
災害損失	5,420	—
新型コロナウイルス感染症による損失	—	2,358,199
売上債権の増減額(△は増加)	1,240,791	△219,777
たな卸資産の増減額(△は増加)	2,345	42,296
仕入債務の増減額(△は減少)	△309,497	△41,716
未払金の増減額(△は減少)	△518,944	△428,734
その他	145,004	△869,647
小計	5,355,879	△3,196,347
利息及び配当金の受取額	1,361	792
助成金の受取額	—	883,059
利息の支払額	—	△29,665
新型コロナウイルス感染症による損失の支払額	—	△2,089,947
法人税等の支払額	△1,022,888	△25,166
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,334,352	△4,457,274
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,416,321	△1,158,579
有形固定資産の売却による収入	—	95
無形固定資産の取得による支出	△20,008	△57,489
関係会社貸付けによる支出	△175,000	△55,000
資産除去債務の履行による支出	△66,382	△94,580
その他	△30,250	159,606
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,707,962	△1,205,946
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	—	20,000,000
自己株式の取得による支出	△148	△119
配当金の支払額	△660,119	△660,202
割賦債務の返済による支出	△180,738	△180,738
財務活動によるキャッシュ・フロー	△841,006	19,158,939
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,785,383	13,495,717
現金及び現金同等物の期首残高	13,572,482	15,014,333
現金及び現金同等物の四半期末残高	15,357,865	28,510,050

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(追加情報)

(事業整理損失引当金繰入額の内容)

SAINT MARC USA INC. の店舗閉店に伴い発生すると見込まれる損失額を計上しております。

(新型コロナウイルス感染症による影響)

新型コロナウイルス感染症の拡大による影響は、緊急事態宣言解除後において、経済活動が徐々に再開され回復の兆しがみられる一方で、雇用情勢の悪化傾向が顕著になるなど個人消費へのマイナス影響が懸念され、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

したがって、当社グループは、新型コロナウイルス感染症による影響が当連結会計年度末までに終息しないとの仮定のもと、固定資産の減損会計等の会計上の見積りを行っております。

四半期連結損益計算書に記載されている「助成金収入」は、新型コロナウイルス感染症にかかる雇用調整助成金等であります。また、「新型コロナウイルス感染症による損失」は、新型コロナウイルス感染症に伴う、休業中店舗の人件費、地代家賃及び減価償却費であります。

(セグメント情報)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 千円)

	報 告 セ グ メ ン ト			その他 (注) 1	合 計	調 整 額 (注) 2	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 3
	レストラン	喫茶	計				
売上高							
外部顧客への売上高	18,610,341	16,147,646	34,757,988	1,087,103	35,845,091	—	35,845,091
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	18,610,341	16,147,646	34,757,988	1,087,103	35,845,091	—	35,845,091
セグメント利益 又は損失(△)	2,020,641	1,688,972	3,709,613	△18,837	3,690,776	△651,907	3,038,869

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、実験業態に係る事業であります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用△651,907千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「レストラン」「喫茶」「その他」セグメントにおいて、固定資産に係る重要な減損損失は認識していないため、記載を省略しております。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報 告 セ グ メ ン ト			その他 (注) 1	合 計	調 整 額 (注) 2	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 3
	レストラン	喫茶	計				
売上高							
外部顧客への売上高	9,581,473	8,247,968	17,829,441	462,385	18,291,827	—	18,291,827
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	9,581,473	8,247,968	17,829,441	462,385	18,291,827	—	18,291,827
セグメント損失(△)	△958,147	△1,324,215	△2,282,363	△240,356	△2,522,719	△599,921	△3,122,640

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、実験業態に係る事業であります。

2. セグメント損失(△)の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用△599,921千円であります。

全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

3. セグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失(△)と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

前連結会計年度より、従来、「調整額」に含まれていた実験業態に係る事業を「その他」の区分に含めております。また、2020年3月1日付にて当社が(株)サンマルクチャイナを吸収合併したことに伴い、従来、「レストラン事業」に含まれていた同社の事業を実験業態に係る事業として「その他」の区分に含めております。

なお、当第2四半期連結累計期間の比較情報として開示した前第2四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の報告セグメントにより作成しており、前連結会計年度に開示した第2四半期連結累計期間に係る報告セグメントとの間に相違が見られます。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「レストラン」「喫茶」「その他」セグメントにおいて、当第2四半期連結累計期間中に退店が決定した店舗ならびに収益性の低下した店舗の固定資産に係る重要な減損損失を計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、「レストラン」セグメントで1,209,189千円、「喫茶」セグメントで1,962,682千円、「その他」セグメントで333,799千円であります。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

3. 補足情報

「参考資料」

前連結会計年度より、セグメント区分の変更を行っており、前期比較については、変更後の区分方法に組み替えたものによっております。詳細につきましては、前記「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (セグメント情報) 2. 報告セグメントの変更等に関する事項」をご参照ください。

(1) 仕入実績

当第2四半期連結累計期間の仕入実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

(単位：千円)

セグメント	金額	前年同期比(%)
レストラン	2,231,284	51.2
喫茶	1,598,792	51.3
その他	123,629	44.5
合計	3,953,705	51.0

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 販売実績

当第2四半期連結累計期間の販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

(単位：千円)

セグメント	金額	前年同期比(%)
レストラン	9,581,473	51.5
喫茶	8,247,968	51.1
その他	462,385	42.5
合計	18,291,827	51.0

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

(3) 種類別販売実績

当第2四半期連結累計期間の種類別販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

(単位：千円)

種類	直営店売上		ロイヤリティ収入		F C関連等売上		合計	
	金額	前年同期比(%)	金額	前年同期比(%)	金額	前年同期比(%)	金額	前年同期比(%)
レストラン	9,314,295	51.4	37,264	53.8	229,914	54.7	9,581,473	51.5
喫茶	8,116,931	51.1	10,574	43.5	120,462	53.5	8,247,968	51.1
その他	456,382	42.5	—	—	6,002	45.8	462,385	42.5
合計	17,887,610	51.0	47,838	51.1	356,378	54.1	18,291,827	51.0

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。